

誤嚥の仕組み

～高齢になるとむせやすいのはなぜ？～

エビデンスノート313



飲み込む時に働く器官

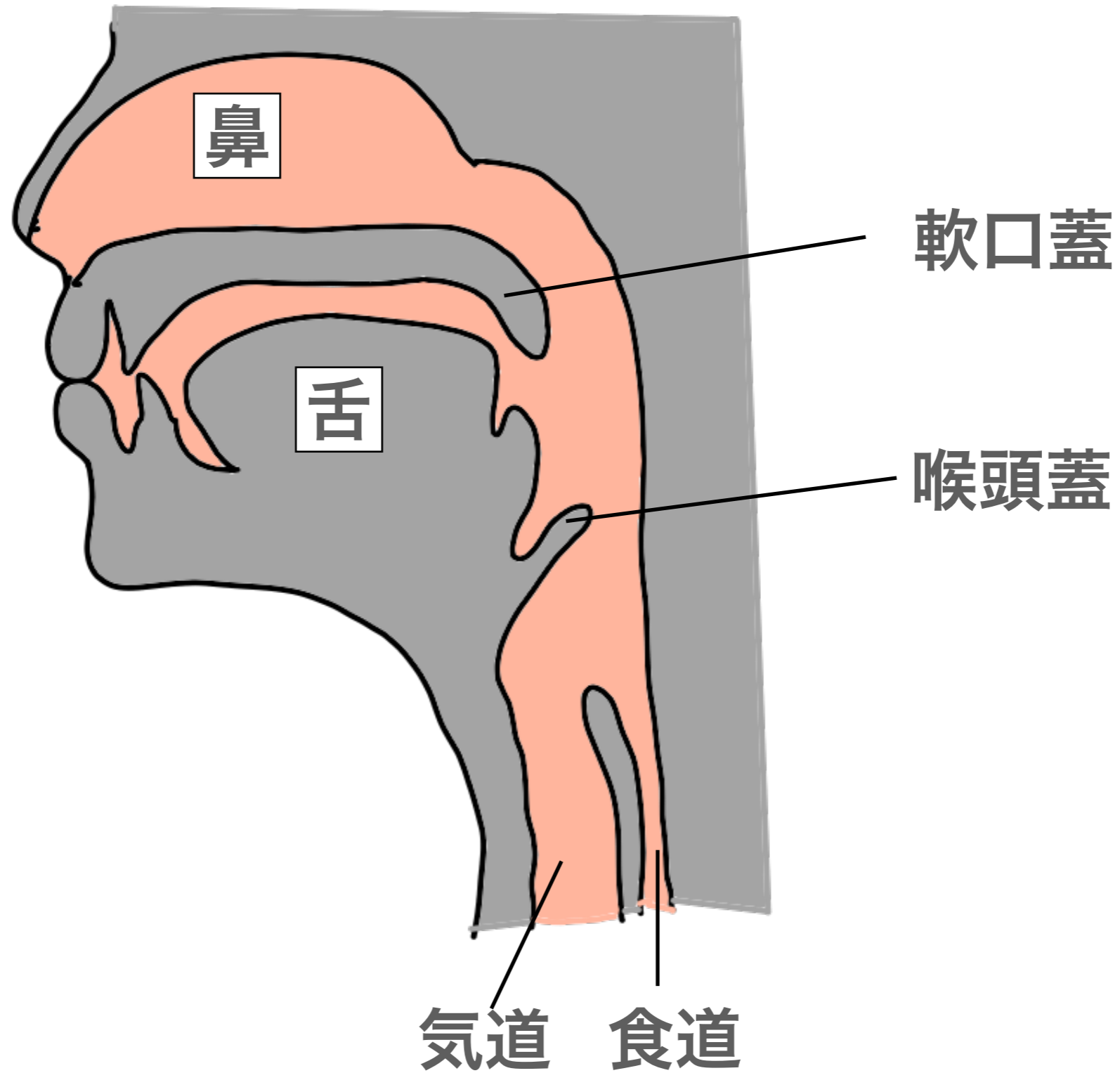
食べ物を飲み込む時には様々な器官が働いている！



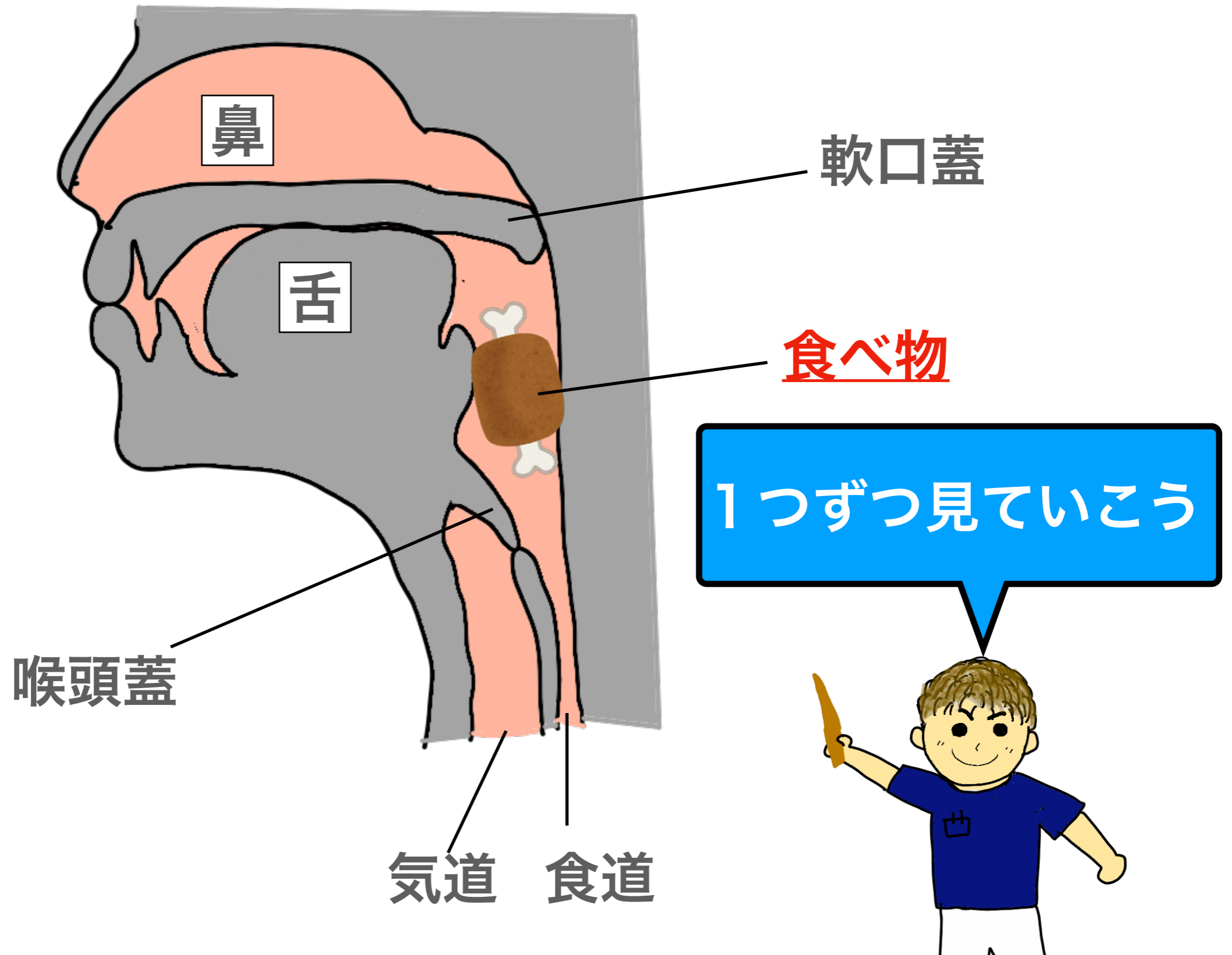
喉頭蓋や軟口蓋、舌の動きなど1つずつ見ていこう！



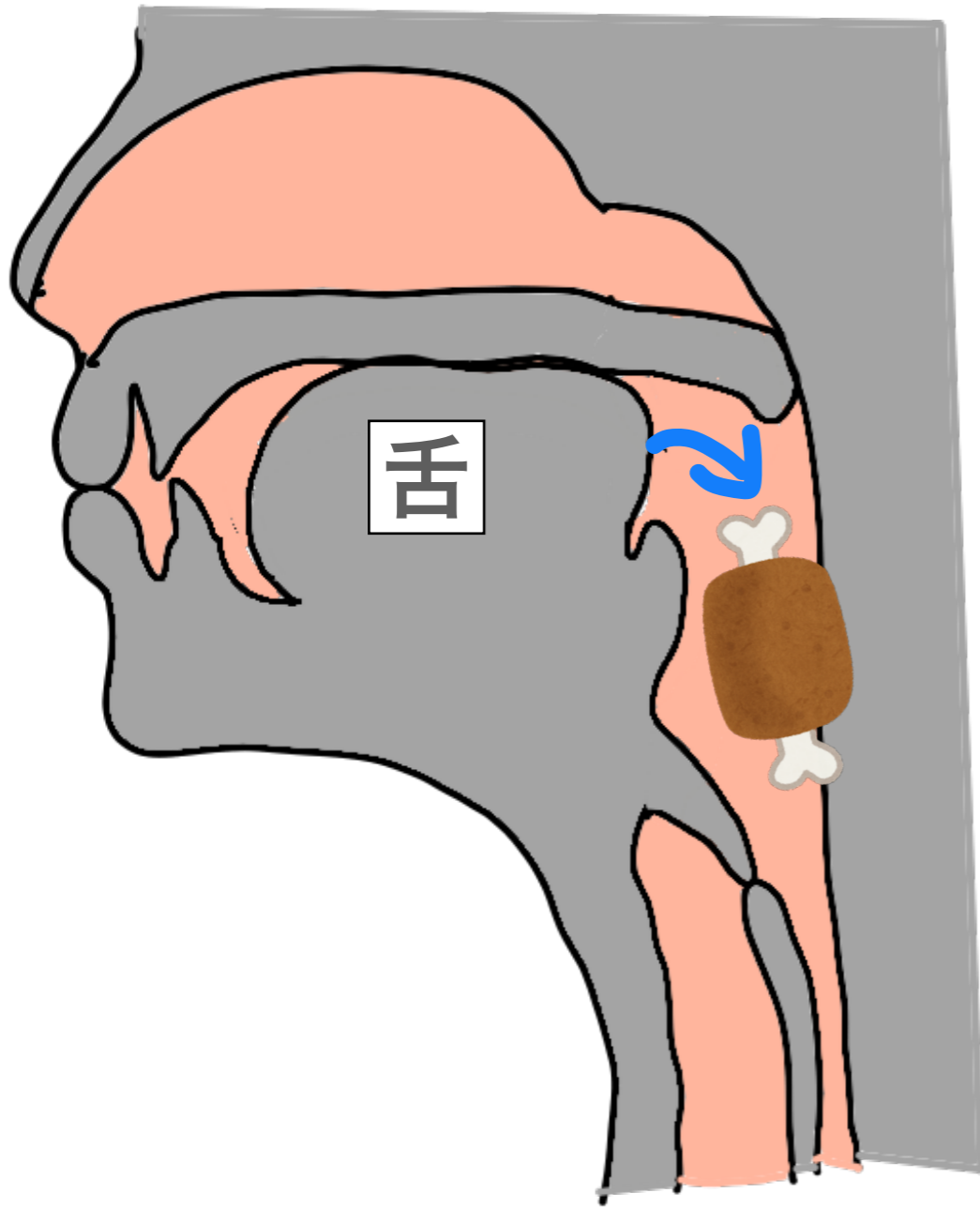
口の中を見てみよう！



食べ物を飲み込む時

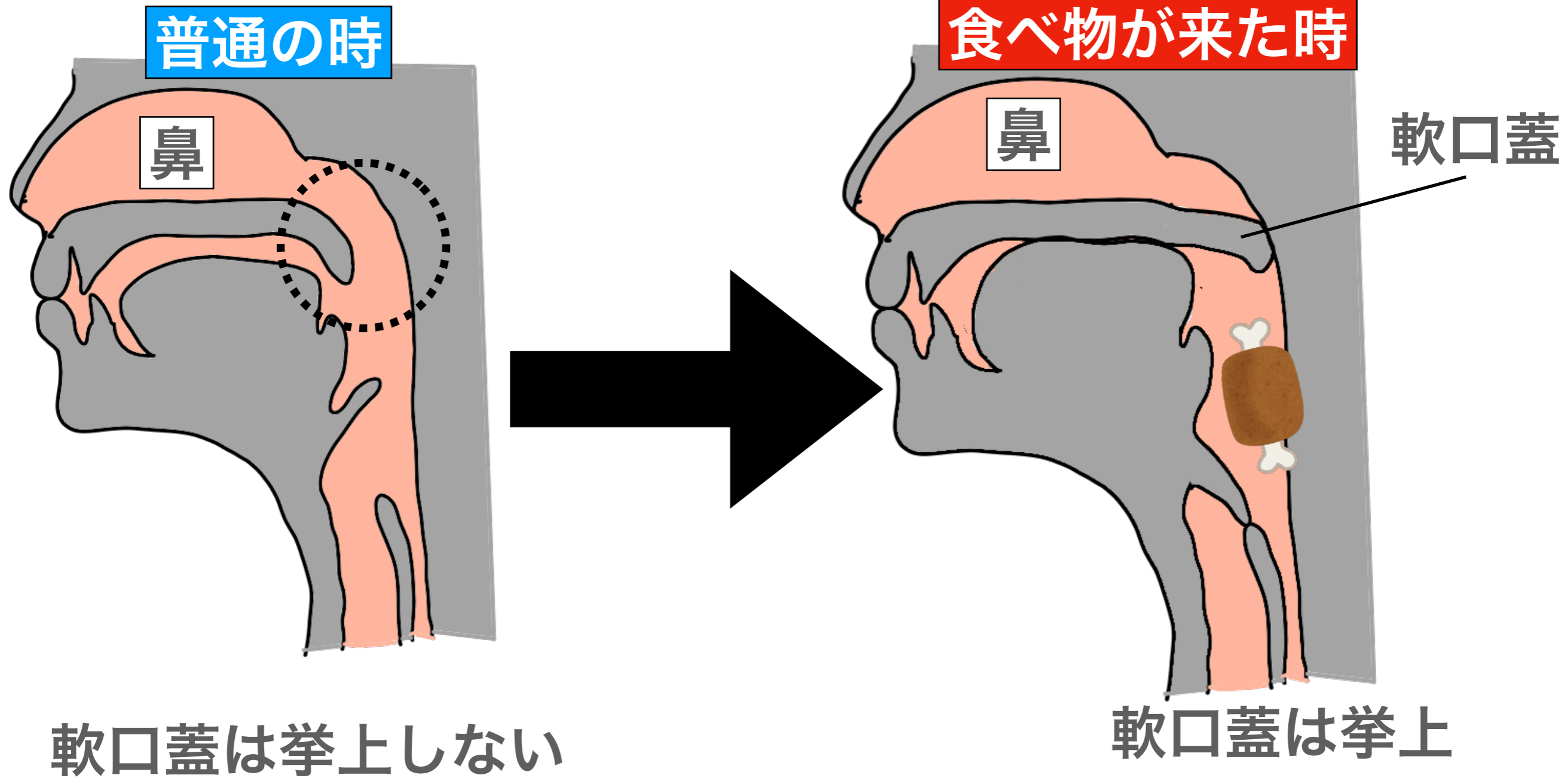


舌が拳上する！



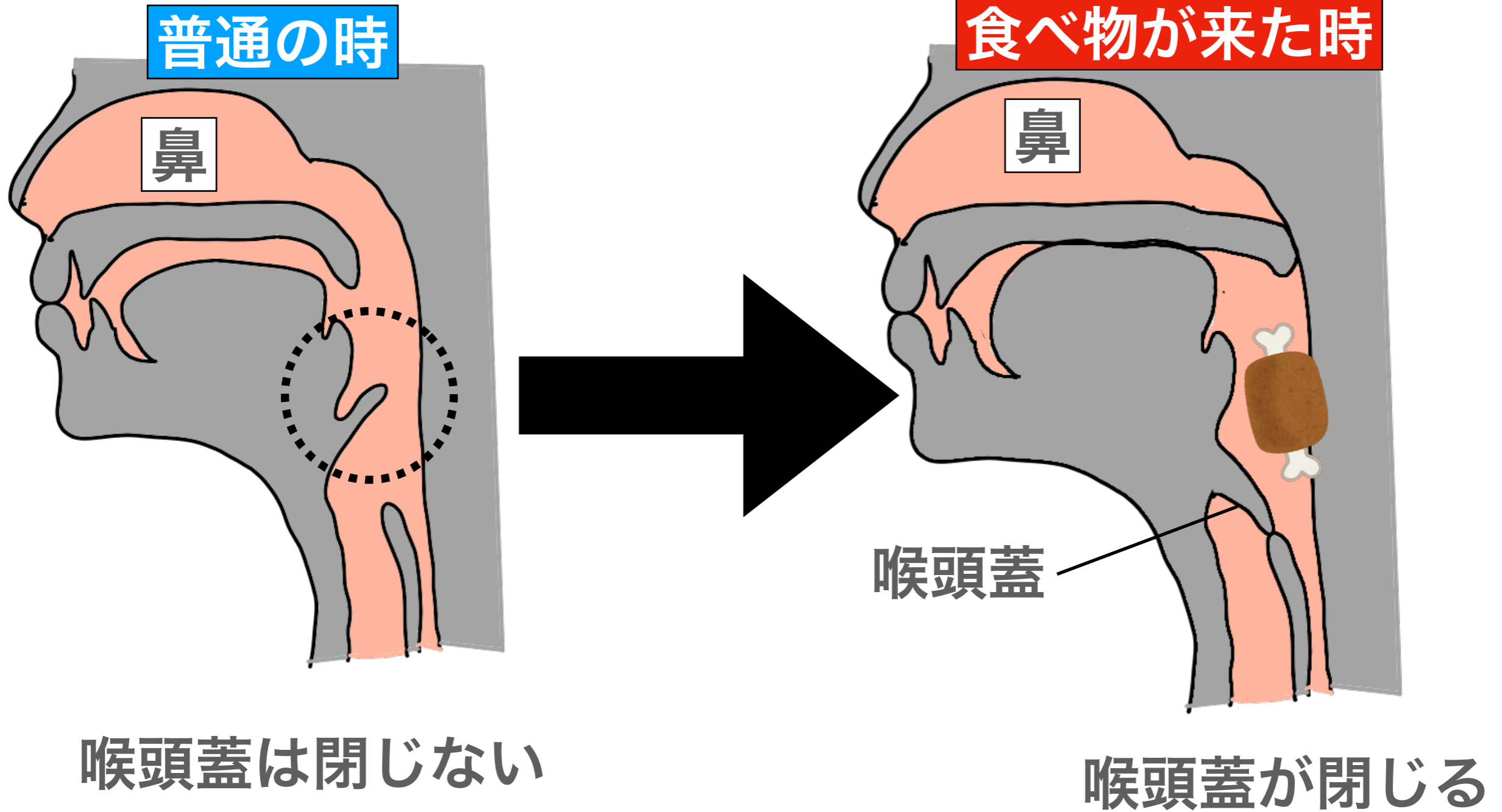
舌が拳上することによって
食べ物を押し出す感じで食道
に送り出す！

軟口蓋が鼻への逆流を防ぐ！



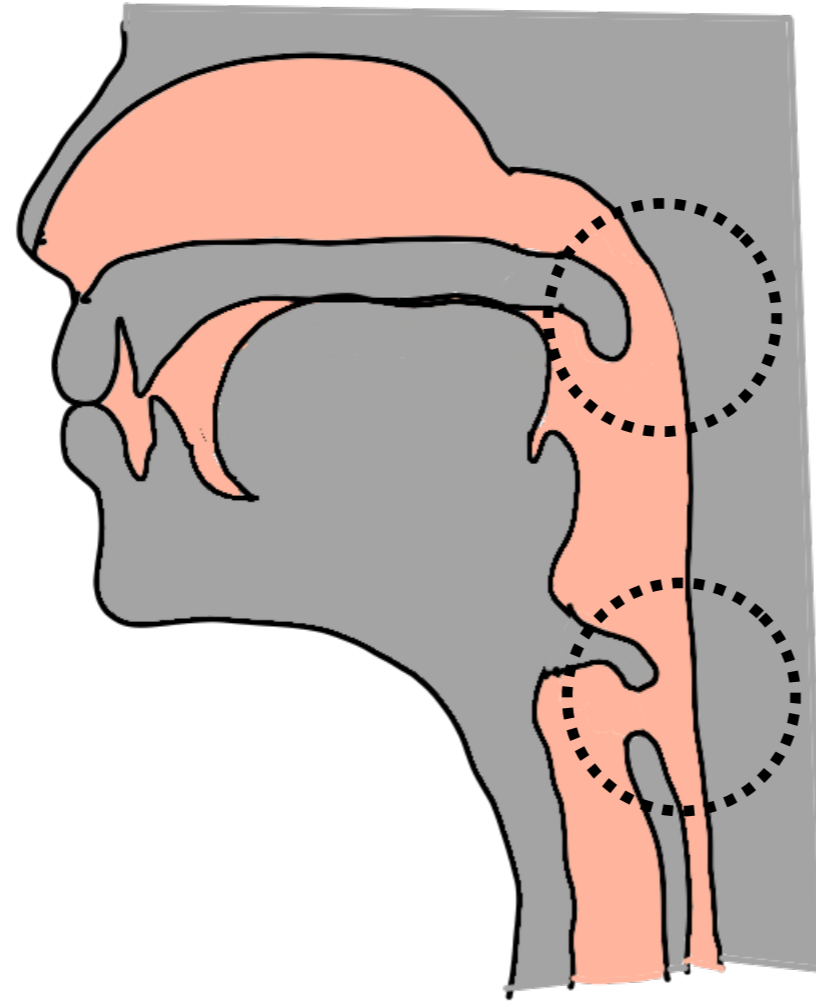
軟口蓋が鼻と口の空間を遮断することで、食べ物が鼻に逆流しないようになる

喉頭蓋が閉じる！



喉頭蓋が閉じることで、気管に蓋をする感じになり、
誤嚥を予防できる

高齢者になると？



高齢になると軟口蓋や喉頭蓋がうまく機能せず、
食べ物が鼻や肺に入ってしまう！

→誤嚥性肺炎につながる